

母子生活支援施設 **ちぐさ**

母と子が一緒に生活できるという特徴を持った唯一の児童福祉施設として、母と子の権利と尊厳を擁護しながら、それぞれの生活課題に向き合い、安全な居場所を提供し自立にむけた考えを尊重しその歩みをともした。

◎平成27年度事業計画に掲げた重点目標に対する主な取り組み

- (1) **利用者の意向を意識しつつ目標設定を行い、切れ目のない支援の展開**
 年度当初に処遇支援方針を作成し、毎月2回の職員会でその課題を共有し臨機応変な対応に努めた。
- (2) **ハローワーク等就労支援機関と連携し、経済的自立への道筋をつける。**
 延べ求職者16名。そのうち同行支援はハローワーク(はりまやジョブセンター)8名、ジョブカフェ2名、ポリテクセンター高知3名の計13名。
 これにより2名が訓練校受講、4名が就労した。
- (3) **子供の育ちを保障するために、養育・保育に関する支援を行う。**
 延べ534名の幼児の預かり保育を実施した。
- (4) **DV被害からの回避・回復のため、広域利用や一時保護の受入を行う。**
 広域利用については、3世帯(県外2、市外1)の受入をした。
 また平成19年度から高知県女性相談支援センター等と一時保護委託契約を結び、平成27年度は1世帯を14日間受け入れた。
- (5) **地域ニーズに対応するため、ショートステイ・トワイライトステイを実施する。**
 1名を1日受け入れた。
- (6) **防災・減災対策の実施**
 毎月1回避難訓練を実施、また年1回消防署による講習・消火訓練を受けた。
 8月には非常食の試食会をした。

◆年度別入所者数・職員数

各年度3月31日現在

年 度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
定数(暫定)	27世帯 (24)	27世帯	27世帯 (24)	27世帯 (24)	27世帯 (22)
入所世帯数 入所人数	18世帯 47名	19世帯 46名	20世帯 51名	21世帯 55名	24世帯 61名
職員数	8名	9名	9名	9名	9名

※職員数：臨時・パートを含む

◆平成28年3月31日現在の入所世帯状況 (暫定 定員 22世帯)

入 所 世 帯 の 状 況	入所者数	24世帯61名 (内児童数37名)				
	市内・県内外別	高知市内 ⇒ 10		県内市町村 ⇒ 10		県外 ⇒ 4
	主たる入所理由	DV ⇒ 11		住居の確保 ⇒ 3		その他 ⇒ 10
	在所年数	5年以上/6	3~5年/3	1~3年/11	1年未満/4	
	就労者の状況	常雇 2名		パート 7名		無職 15名
	母親の年齢構成	10代/0名	20代/6名	30代/10名	40代/7名	50代/1名
	子どもの年齢構成	乳幼児 16名	小学 16名	中学 2名	高校 2名	大学 1名

◆各種研修会等への参加状況 (19回/23名)

- 中四国ブロック母子生活支援施設研修会《高松市》・・・3名
- 全国母子生活支援施設研究大会《名古屋市》・・・・・・2名
- 全国母子生活支援施設職員研修《大阪市》・・・・・・1名
- 所内事例研修(子供の家)2回・・・・・・2名
- 事例研修(女性相談支援センター)5回・・・・・・5名
- 社会福祉簿記(初級)講座(ふくし交流プラザ)・・・・・・1名
- 施設内感染対策研修(あんしんセンター)・・・・・・1名
- 児童問題関係職員研修(県立大学)・・・・・・1名
- DV対策連携支援ネットワーク会議(ソール)・・・・・・1名
- 日弁連人権擁護大会プレシンポジウム(人権啓発センター)・・・1名
- 福祉サービス苦情解決セミナー(ふくし交流プラザ)・・・・2名
- 社会福祉法人新会計移行処理(ふくし交流プラザ)・・・・1名
- 防火管理新規講習(ふくし交流プラザ)・・・・・・1名
- 子育て支援ネットワークオレンジこうち設立準備会(JAこうち病院)1名

◆主な年間行事

- 5月 こいのぼり昼食会、退寮者との集い
- 7月 高知市スポーツ交流会
- 8月 親子バーベキュー会食、巨峰園プール招待、ボーリング招待
防災食料試食会、ハイキング(雨天の為愛媛子ども科学館)
- 10月 区民運動会参加
- 11月 秋祭り
- 12月 ポーセラーツ作成、クリスマス会
- 28/2月 節分豆まき、植樹祭招待(本山)
- 3月 進級進学祝い旅行(大阪)